

## 作成と表示方法の環境設定

### 作成

デフォルトの署名方法(M): Adobe デフォルトセキュリティ ▼

デフォルトの署名形式(A): PKCS#7 - Detached ▼

署名時に:

- ☐ 理由を表示(S)
- ☐ 署名地と連絡先の情報を表示(L)
- ☒ 署名の失効ステータスを含める(R)
- ☐ 文書をプレビューモードで表示(W)

文書警告のレビューを行う(E): 文書を証明するときのみ ▼

文書警告がレビューされるまで署名を禁止(B): 行わない

### 表示方法

AppearanceSilverCatSignature

新規(N)...

編集(E)...

複製(L)

削除(D)

ヘルプ

OK

キャンセル

電子署名作成時のオプションは、「署名の失効ステータスを含める (R)」だけチェックして、「新規(N)...」をクリックします。

他のチェックボックスをチェックした場合、javascript で署名するときに、それらの情報に対応した「SignatureInfo」プロパティに値を設定してください。そうしないと、例外が発生します。

逆にこれらのチェックボックスをチェックせず、

「SignatureInfo」プロパティに値を設定しても例外が発生します。今回は、電子署名フィールドは画像が見えればよいので、これでよしとします。

## 署名の表示方法の設定

タイトル(T): AppearanceSilverCatSignature

### プレビュー

電子署名者: <あなたの共通名>  
DN: <あなたの識別名>  
理由: <署名の理由>  
場所: <署名した場所>  
日付: 2015.08.13 16:55:30 +09'00'



「タイトル(T)」に"AppearanceSilverCatSignature"と入力します。このタイトルに入力した文字列には意味があり、javascript で電子署名するときに、この名前で指定された表示方法で電子署名を表示するからです。

### グラフィックの設定

表示: ☒ グラフィックなし(N)

☐ 取り込まれたグラフィック(I)

☐ 名前(M)

グラフィックの取り込み元:

ファイル(F)...

### テキストの設定

表示: ☒ 名前(N)

☒ 署名地(L)

☒ 識別名(E)

☒ ロゴ(O)

☒ 日付(D)

☒ 理由(R)

☐ Adobe パージョン(A)

☒ ラベル(B)

### テキストのプロパティ

テキストの方向: ☒ 自動

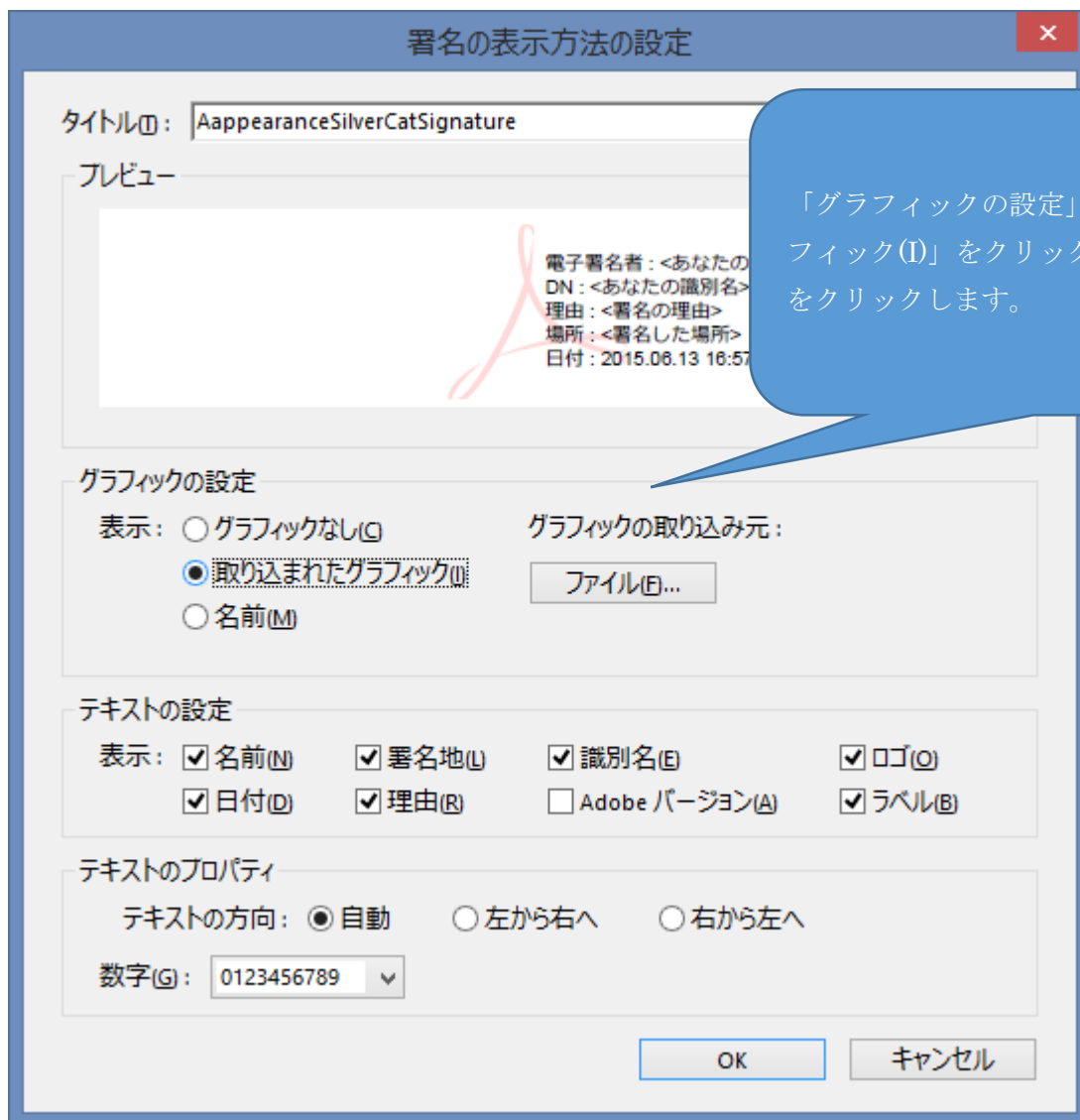
☐ 左から右へ

☐ 右から左へ

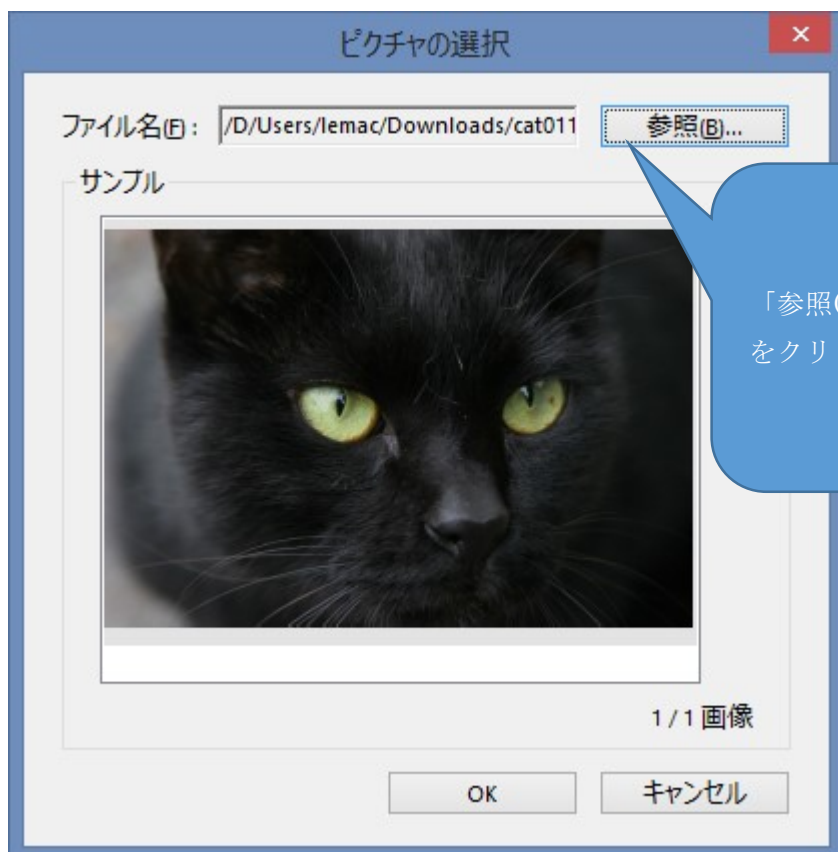
数字(G): 0123456789 ▼

OK

キャンセル



「グラフィックの設定」で「取り込まれたグラフィック(I)」をクリックし、「ファイル(F)...」をクリックします。



「参照(R)...」で画像ファイルを選択し、「OK」をクリック。

# 署名の表示方法の設定



タイトル(T): AppearanceSilverCatSignature

プレビュー



## グラフィックの設定

表示: ☐ グラフィックなし(N)

☒ 取り込まれたグラフィック(I)

☐ 名前(M)

グラフィックの取り込み元:

ファイル(F)...

## テキストの設定

表示: ☐ 名前(N)

☐ 署名地(L)

☐ 識別名(E)

☐ ロゴ(O)

☐ 日付(D)

☐ 理由(R)

☐ Adobe パージョン(A)

☐ ラベル(B)

## テキストのプロパティ

テキストの方向: ☒ 自動

☐ 左から右へ

☐ 右から左へ

数字(G): 0123456789 ▼

OK

キャンセル

画像だけ見えればよいので、他のチェックボックスは全てオフにして、「OK」をクリック。

作成と表示方法の環境設定



作成

デフォルトの署名方法(M): Adobe デフォルトセキュリティ ▼

デフォルトの署名形式(A): PKCS#7 - Detached ▼

署名時に:

- ☒ 理由を表示(S)
- ☒ 署名地と連絡先の情報を表示(L)
- ☒ 署名の失効ステータスを含める(R)
- ☒ 文書をプレビューモードで表示(W)

文書警告のレビューを行う(E): 文書を証明するときのみ ▼

文書警告がレビューされるまで署名を禁止(B): 行わない ▼

表示方法

AppearanceSilverCatSignature

新規(N)...

編集(E)...

「OK」をクリック。

ヘルプ

OK

キャンセル

